

主要排出国がUNFCCC (国連気候変動枠組条約) に提出した目標

	排出国	削減率	基準年	備考
附属書国 (先進国)	日本	25%	1990	すべての主要国による公平かつ実効性のある国際枠組みの構築及び意欲的な目標の合意を前提
	米国	17%	2005	2025年までに30%、2030年までに42%、2050年までに83%削減することも登録
	EU	20～30%	1990	先進国の同調、発展途上国の責任、能力に応じた貢献があれば、目標を30%まで引き上げる
	豪州	5～15、25%	2000	世界が野心的な目標を掲げれば、25%削減する。
	カナダ	17%	2005	米国と目標値をあわせる
	クロアチア	5%	1990	
	カザフスタン	15%	1992	
	ニュージーランド	10～20%	1990	世界的な合意があれば、10～20%の範囲で削減する用意がある。
	ノルウェー	30～40%	1990	
	ロシア	15～25%	1990	
途上国	中国	40～45%	2005	GDP当たり
	インド	20～25%	2005	GDP当たり
	ブラジル	36.1～38.9%	BAU	
	韓国	30%	BAU	

コペンハーゲン合意に基づき、各国が1/31までにUNFCCCに提出した目標